

いじめってなんだろう？

チーム名：チームオムライス

◆調べたこと

○ いじめについての基本情報

・定義

→ 「いじめ」とは、「児童生徒に対して、当該児童生徒が在籍する学校に在籍している等当該児童生徒と一定の人的関係のある他の児童生徒が行う心理的又は物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものも含む。）であって、当該行為の対象となった児童生徒が心身の苦痛を感じているもの。」とする。なお、起きた場所は学校の内外を問わない。（出典：文部科学省）

・当事者となる人

→ いじめられている人、いじめている人、観衆（はやし立てる人・面白がっている人）、傍観者、先生、保護者

○ いじめといじりの違い

<いじめ>

ひどい言葉で人を傷つけ、集団で一人の子を貶める行為はいじめとして厳しく罰せられる。

<いじり>

- ・強い攻撃性が表面上には表れない軽いいやがらせ
- ・いじめほど重く受け止められず放置されることが多い

○ アンケート結果

「どうしたらいじめはなくなると思いますか」というアンケートを帝京科学大学こども学科1年生25人に行った結果、回答として一番多かったのは、無くならないと思うと考える15人で、半数以上の人気がなくならないと考えていた。

◆改善案

いじめ防止対策推進法の取り組みの中でも早期発見のための措置・相談体制の整備を重点的に改善してみると、いじめが減少するのではないかと考えた。私たちは、すでにある内容に追加して以下のような取り組みをする必要があるのではないかと考える。

・早期発見のための措置

- 教室内に地域に住むお年寄りや教育学部に通う大学生を入れる
- 第三者の視点でクラスを見ることにつながる

・相談体制の整備

- スクールカウンセラーを非常勤から常勤体制に変更し、相談しやすい環境を作る

◆みなさんへのお願い

学校でいじめを把握した場合には、迅速に親や教育委員会に報告をし、適切な連携を図る必要があるため、いじめを把握した際には自分自身で抱え込まずにすぐに学校内で共有してください。

◆私たちの誓い

1. いじめの早期発見に努めるためにも、いじめを見抜く感性を磨くこと
教師の目の届きにくいところでいじめは起こるので見過ごさないためにもいじめを見抜く感性を磨く
2. 不安や悩みを受容する姿勢を持つこと
生徒が相談しやすい環境を作り、生徒の不安や悩みを受け止め、解決に向けて粘り強く対応する



<参考文献>

⇒ 出典：いじめの定義の変遷 | 文部科学省

いじめの定義の変遷 (mext.go.jp)

⇒ 出典：不登校児童生徒への支援について

学校におけるいじめ問題に関する基本認識と取組のポイント | 文部科学省

学校におけるいじめ問題に関する基本的認識と取組のポイント : 文部科学省 (mext.go.jp)

⇒ 出典：鹿児島大学教育学部教育実践研究紀要

鹿児島大学リポジトリ (kagoshima-u.ac.jp)

⇒ 出典：学校のいじめ防止基本方針 | 文部科学省

(資料 4 の 2) 学校のいじめ防止基本方針 (mext.go.jp)